

【4】連続窓のプランニング

縦長窓が連続して設置されている場合は、同じウィンドートリートメントを繰り返してリズム感を演出するとよいでしょう。落ち着いたイメージにするには色や柄をそろえます。さらにすべての窓をトップトリートメントでひとつにまとめるテクニックも効果的です。また、スリット窓や小窓が連続している場合も、同じウィンドートリートメントを繰り返す方法か、ひとつまとめるにあしろう方法が一般的です。予算や防犯効果を考えてプランニングします。

Case 1



依頼のポイント

依頼者は一戸建てを新築された50代のご夫婦。窓装飾だけでなく、家具やファブリックスのコーディネートまで引き受けました。ご夫婦のお好みは上品でエレガントなテイスト。来客が多いため、とくに玄関を華やかなデザインにコーディネートして、歓迎の意を表したいというご要望をお持ちでした。

プランニングのポイント

「WELCOME」を表現するために、5連の縦滑り出し窓にエンボイダリーレースのバルーンシェードで華やかさと柔らかさを演出。裾はクリスタルビーズトリムでエレガントに仕上げ、共生地スワッグ付きのバランスにはくみボタンでアクセントを加えました。夜には窓枠内取り付けのプレーンシェードを下げて、プライバシーを守ることも考慮しています。

Case 2

依頼のポイント

以前カーテンを納めたことのある50代のご夫婦が一戸建てを新築され、寝室の連窓のコーディネートに依頼されました。デザインは基本におまかせでしたが、装飾的なスタイルや、カラーは紫がお好みとのことでした。

プランニングのポイント

メインのカラーはお好みの紫に決定。連窓を生かすためにドレープは右に、シアーは左にまとめて、窓まわりにリズムを与えました。また、装飾性を高めるためにドレープと共生地のギャザーバランスをプラス。ドレープにはリバーシブルの生地を使用し、バランスの裾とシュシュタッセルは裏側の生地を見せて程よいアクセントを加えました。



Case 3

依頼のポイント

30代のご夫婦から、お嬢さまの部屋に設置された2連小窓のウィンドートリートメントのご依頼です。基本的にシンプルなインテリアをお好みですが、子ども部屋らしく少し個性を出したいとご希望でした。またできるだけ自然光を取り入れたいとのリクエストもありました。

プランニングのポイント

光を遮らないように透過性のあるファブリックスを使用。壁面の水色と調和しながらもアクセントとなるように、グリーンベースのストライプ柄をセレクトしました。生地の表を見せるとやや強すぎる印象だったため、あえて裏が見えるように吊し、生地の一部を折り返してオリジナリティーを演出。花モチーフのボタンやウィンドーチャームで女の子らしく仕上げました。

